

平成29年度 太成学院大学高等学校 学校評価

1. めざす学校像

①建学の精神

教育は徳なり

②教育目標

- 心身を錬磨し、忍耐・勤勉・誠実の資質を涵養します。
- 周到緻密な生活指導を行い、人間性を深化させます。
- 基礎学力の補充に留意しながら、学力の充実・伸張をはかります。
- 集団生活を通して、社会連帯性を自覚させます。
- 能力適性に応じた進路指導を親切に行い、生涯学習を志向させます。

2. 中期的目標

①人間力の育成を図る教育の推進

- (1)挨拶の徹底指導を行う
- (2)身だしなみ指導の徹底を図る
- (3)建学の精神を近隣住民にも十分理解してもらう

②基礎学力の習得を図り、進路指導に活かす

- (1)基礎学力の向上のためのシラバス作成に努める
- (2)生徒の能力に応じた進路指導

③親切丁寧な生活指導を徹底する

- (1)いじめ防止に向けた指導を行う
- (2)学習環境の整備
- (3)特別教育活動の促進

④教員の資質向上

- (1)学年・学級間の差のない指導
- (2)事務処理・個人情報管理の徹底
- (3)教員資質向上のための啓蒙活動の充実

3. 本年度の取り組み内容と自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標	自己評価
①人間力の育成を図る教育の推進	(1)挨拶の徹底指導を行う	ア. 週間目標の重点目標に位置付け、日々啓発指導を行う	ア. 自己診断による達成度70%以上 (平成28年度58%) 内部評価…C③ 外部アンケート「良」評価84%	ア. 今年度は生徒会も率先して啓蒙活動してくれたが内部評価では55%と低調であった。ただ、外部からは挨拶に対する評価は高く、このまま継続していきたい。
	(2)身だしなみ指導を徹底する	ア. 年間5回、学年ごとに身だしなみ指導を実施し、事前指導・事後指導の徹底を図る	ア. 5回の実施並びに最終指導(学校指導)に残る生徒0名 (平成28年度0名)	ア. 今年度も年間5回実施し最終指導に残る生徒は0名であった。一定の成果はあったが、今後とも継続したい。
	(3)建学の精神を近隣住民にも十分理解してもらう	ア. 全クラブ(運動・文化)が週交代制で学校から駅までの清掃活動を行う。当番表を作成し、各クラブ部長指導のもと実施する  イ. 毎日職員が当番制により7~13名の配置により登下校補導を行い、生徒の安全と近隣への迷惑防止に努める	ア. 近隣アンケートによる達成度70%以上 (平成28年度外部アンケート達成度71%)  イ. 外部アンケートによる達成度85%以上 (平成28年度外部アンケート達成度86%)	ア. 今年度も各クラブ交代制で実施。83%の達成度であった。より一層の努力を続けたい。  イ. 日によって混雑する場所や学校行事のある日の補導を重点的に行うなどより一層の努力をした。90%の達成度であった。今後も継続して努力を続けたい。
②基礎学力の向上のためのシラバス作成に努める	(1)基礎学力の向上のためのシラバス作成に努める	ア. 各教科・コース別に作成していたシラバスの見直しを図り補習等を含めた一貫性のあるシラバスの点検・見直しを行う	ア. シラバスの開示・点検・見直しの徹底	ア. 昨年度改定したシラバスに沿って学習を展開した。学期毎に学科・教科で見直し、説明会等において保護者や本学志望者に公開した。
	(2)生徒の能力に応じた進路指導	ア. 学校斡旋による完全就職	ア. 学校斡旋就職率100%を目指す (平成28年度100%)	ア. 今年度も100%達成することができた。(6年連続)

③ 親切丁寧な生活指導を徹底する	(1)いじめ防止に向けた指導を行う	ア. 毎学期クラスごとにアンケート調査を行い、いじめの早期発見・早期解決に取り組む	ア. 年間3回のアンケート調査の実施と担任サポート室によるカウンセリングの実施 (平成28年度3回実施)	ア. 回答方式をマークシートに変更し、前年同様回収率100%を達成した。回答後のヒアリングも各回共に実施し、生徒サポート室の利用も昨年度の4倍に達し、早期発見・早期解決に貢献できたものと思われる。
	(2)学習環境の整備	ア. IOT教育推進のため、その環境作りに取り組む  イ. 保護者懇談会を実施し、生徒・保護者・学校のトライアングルで生徒の指導を行う体制を確立させる	ア. 従来のパソコン教室を使った授業を各教科に広げる (平成28年度1教科のみ実施)  イ. 年間2回の保護者懇談会を実施し、生徒の学力把握・向上等家庭に協力を求める (平成28年度2回実施)	ア. 12月にパソコンの新機種入れ替え、並びにタブレット導入を完了した。各職員に対して使用講習会を開催しIOT教育推進を呼びかけた。学期途中の導入のため浸透するまでには至らなかった。(3教科のみ実施) イ. 今年度は教育後援会とは別日に設定し、スムーズに懇談会が実施できた。成績不振者においては、随時学級担任や場合によってはコース主任・学科長との懇談を実施し、概ね理解を得ることができた。
	(3)特別教育活動の促進	ア. クラブ活動への参加を呼びかけると同時に各クラブの実績向上に向けて活発な活動の啓発に努める  イ. 学校行事の充実・指導徹底を行い、年初の学校行事予定表に従い、生徒全員が楽しく参加できる行事として取り組みたい	ア. 運動部・文化部共に全国大会出場 複数クラブと地域貢献への尽力 (平成28年度全国大会出場クラブ1クラブ)  イ. 生徒アンケートによる満足度65%以上 (平成28年度生徒満足度53%)	ア. 運動部・文化部共に各大会・コンテストに力を注いだ。今年度は全国大会に出場したクラブが3クラブとなり、海外での運動部の活躍も目立ち、昨年度より充実した活動が送れた。今年度は地域お菓子教室も実施、多数の地域の人達とも交流できた。 イ. 行事としての取り組みに関しては十分なものであったが、生徒の満足度は49%と前年より低下した。次年度以降も満足度が高いものになるよう努力を続けたい。
④ 教員の資質向上	(1)学年・学級間の差のない指導	ア. 管理職によるSHR時の各教室巡回を行い、生徒への指導差が生じないようにする  イ. 各教科内において計画を立て教員の資質向上のためにも研究授業を実施したい	ア. 時間の許す限り毎日の教室巡回を実施する (平成28年度ほぼ連日実施)  イ. 最低1回以上の研究授業を行う  (平成28年度実施せず)	ア. 本年度も特別なことがない限り、教頭による教室巡回を毎日実施した。次年度以降も毎日行いたい。  イ. 今年度も計画段階では実施する予定であった、時間的關係で実施できなかった。次年度は大きな課題として是非とも実施したい。
	(2)事務処理・個人情報管理の徹底	ア. 学内ネットワークを使用し、紙媒体での資料をできる限り軽減するように努めると同時に個人情報漏洩防止に努める	ア. 自己診断による達成度80%以上 (平成28年度自己診断達成度76%) 内部評価…G①	ア. 自己診断による達成度は昨年度よりやや低下して73%であった。ネットワーク上での確認の忘れなど、昨年度よりの課題点がまだ残っている状態である。今後も確認厳守・個人情報の漏洩防止に努力をしていきたい。
	(3)教員資質向上のための啓蒙活動の充実	ア. 進学説明会や体験入学などの募集活動を通じ、全職員が協力体制を作り生徒募集に努力する	ア. 自己診断による達成度90%以上  (平成28年度自己診断達成度85%) 内部評価…L① (説明会参加人数5回分計1626名)	ア. 自己診断達成度は昨年より低下し78%であった。個人差が大きく、全職員が一致協力して生徒募集に取り組む姿勢を目指して今後も努力を続けたい。 (説明会参加人数5回分計1596名)

#### 4. 学校教育自己診断の結果と分析

##### ①人間力の育成を図る教育の推進

挨拶・身だしなみ指導については、一定の成果が現れてきたが、今後とも継続して行うことが肝要である。自己評価においては「教育目標達成」について平成28年度91%から今年度は92%とほぼ横ばい。職員・生徒共に100%達成を目指し努力を続けていきたい。近隣に対する教育活動の推進認知についても外部アンケートでは年々上昇傾向にはあるが、自己評価達成率の方がまだ高く、自己満足に甘んじることなく、今後とも地域貢献に尽力していきたい。

##### ②基礎学力の習得を図り、進路指導に活かす

昨年度改善したシラバスの点検・見直しに重き、常に生徒に合ったカリキュラム・生徒がわかりやすい授業を展開するよう心がけてきた。しかし、生徒自身からの回答では「生徒に合ったカリキュラム」平成28年度70%・平成29年度61%、「わかりやすい授業」(平成28年度65%・平成29年度60%)といずれも数値が低下した。まだまだ教師側の改善を要する課題として今年度も努力していきたい。進路指導に関しては、6年連続学内斡旋就職率100%を達成でき、一定の評価を得ることができた。

##### ③親切丁寧な生活指導を徹底する

「いじめ」防止については、職員が一丸となり取り組むことができた。アンケートをはじめとして生徒サポート室の利用を促し、その利用者は昨年度の4倍にもなった。今後ともいじめ皆無に向けて積極的に取り組んでいきたい。学期途中となったパソコン・タブレットの導入であったが、次年度以降本格的にICT教育充実に取り組んでいく努力を図りたい。今年度は運動部が昨年度の雪辱を果たしてくれた。各クラブ共に活発に活動し、全国大会上位を占める選手やアジアジュニア大会や世界的にも活躍が目立った年でもあった。文化部も地域貢献に尽力し、近隣お菓子教室や老人ホーム慰問など活発に活躍した。安全面では吹き抜け部分に落下事故防止のため安全ネットが設置された。

##### ④教員の資質向上

週1回行われる各教科会議を通じて、研究授業を含めた教員の資質向上を今後とも図っていきたい。今年度は全教員による学内研修会を開催し、教員資質向上の一助になることができた。今後外部等で得た知識や体験を全教員共通理解のものとするため継続して行っていきたい。また、説明会や体験入学においても、教員自らが積極的に企画・実行し募集活動に活かしていきたい。次年度も個人情報の漏洩には厳重に注意していきたい。

#### 5. 学校関係者評価

##### ①人間力の育成を図る教育の推進

近隣をはじめとする外部から「挨拶がよくできる学校」「すぐに対処してくれる学校」との声をよく聞くようになってきた。先生方の地道な努力が実を結んできた成果ではないだろうか。今後建学の精神である「教育は徳なり」を推進していく指導を続けてもらいたい。

##### ②基礎学力の習得を図り、進路指導に活かす

進路指導に対して丁寧な面談し、希望を活かしての進路決定は評価できる。基礎学力定着は学科毎コース毎に今後も先生方の検討を続け、しっかりと身に付けさせてほしい。

##### ③親切丁寧な生活指導を徹底する

新校舎がいつ訪れても美しいままの状態を保っているのを見ると嬉しい気分になる。清掃の徹底は社会に出て役立つことなので、一人ひとりの生徒に是非とも体得させてほしい。「いじめ」については、細かな観察・指導が必要ではあるが、今後とも生徒の話を良く聞いて対処してやってほしい。

##### ④教員の資質向上

各クラス・各コース・各学科の特徴を出すことは必要ではあるが、基本的事項については、クラス間の齟齬が生じないよう、常に公平・公正に対応して欲しい。

##### ⑤その他

「生徒アンケート」「保護者アンケート」「外部アンケート」の結果を見ても、学校運営・生徒指導についてはほぼ問題なく、生徒を安心して任せられる学校であると思う。何か疑問を感じたらすぐに回答して頂けるのもありがたい。これから情報公開が益々叫ばれると思うが、なお一層努力をして頂きたい。今後とも、生徒・保護者とも満足のいく学校であることを期待します。

平成29年度 学校評価(内部評価)

■ S≥100% ■ 80%≤A<100% ■ 60%≤B<80% ■ 40%≤C<60% ■ D<40%

A	教育目標	①教育目標を理解し、達成努力したか	0	68	24	8
		②校務分掌の中で教育目標が遂行できたか	0	73	24	3
B	校務分掌	①各部署の最重要課題に全力で取り組めたか	11	53	28	4
		②各部署での年間計画に則って運営できたか	8	64	23	3
C	生徒指導	①中途退学者の減少に努めたか	0	59	34	7
		②欠席・遅刻・早退の防止に努力したか	0	55	41	4
		③日常の生徒指導は適切であったか	3	52	39	6
D	学習指導	①カリキュラムに沿った授業を展開したか	0	65	19	8
		②生徒の学力向上に努めたか	2	68	20	7
		③授業内容は妥当であったか	0	59	31	10
E	進路指導	①生徒の進路希望にかなった進路指導はできたか	5	84	8	3
		②進路決定に際し、生徒や家庭との連絡を密にできたか	0	96	4	0
		③各科・各コースに応じた進路指導ができたか	6	86	8	0
F	学年・学級	①ホームルーム活動は充実していたか	0	69	17	6
		②各クラス間の連絡は密にとれたか	0	75	25	0
		③各クラスの統一した指導はできたか	0	64	36	0
G	文章管理	①帳票など個人情報に関する書類は厳密に管理できたか	0	73	27	0
		②正確なデータ発行や成績処理はできたか	0	83	17	0
H	安全・保健	①生徒の健康管理は十分であったか	3	87	11	0
		②登下校時の安全は確保できたか	0	81	19	0
		③校内での安全管理は十分であったか	2	73	23	0
		④職員の健康管理は十分であったか	0	83	17	0
I	人権教育	①人権教育の推進に尽力したか	7	85	4	4
		②年間計画に沿って人権教育を行ったか	5	95	0	0
J	環境・美化	①教室清掃の徹底に努力したか	0	59	29	12
		②校舎の美化に注意を払ったか	0	68	24	8
K	行事・部活動	①学校行事の運営はスムーズであったか	6	70	12	12
		②部活動は充実していたか	7	48	45	0
L	その他	①募集活動に力を注いだか	0	78	11	11
		②教育後援会との連絡は十分であったか	0	88	12	0
		③地域住民や中学校に対して配慮したか	0	95	5	0

# 1. 生徒アンケート

A:よくできている。 B:ほぼできている。 C:あまりできていない。 D:できていない。

平成29年度アンケート統計(生徒分)

■ A ■ B ■ C ■ D (%)

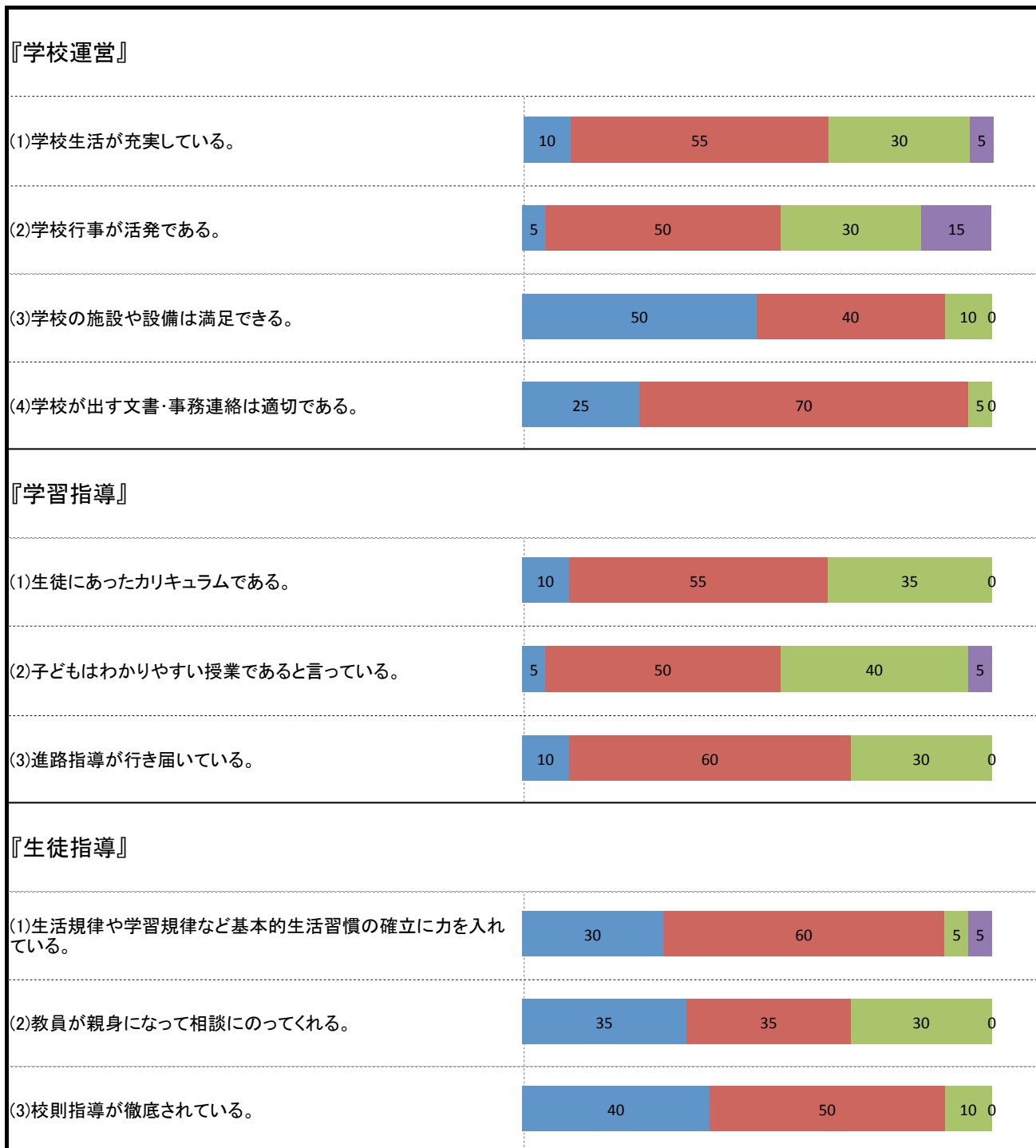
『学校運営』									
(1)学校生活が充実している。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>13</td> </tr> </table>	A	22	B	49	C	16	D	13
A	22								
B	49								
C	16								
D	13								
(2)学校行事が活発である。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>23</td> </tr> </table>	A	16	B	33	C	28	D	23
A	16								
B	33								
C	28								
D	23								
(3)環境整備が行われている。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>10</td> </tr> </table>	A	33	B	45	C	12	D	10
A	33								
B	45								
C	12								
D	10								
(4)クラスが楽しい。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>13</td> </tr> </table>	A	27	B	39	C	21	D	13
A	27								
B	39								
C	21								
D	13								
『学習指導』									
(1)生徒にあったカリキュラムである。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>15</td> </tr> </table>	A	13	B	48	C	24	D	15
A	13								
B	48								
C	24								
D	15								
(2)わかりやすい授業である。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>13</td> </tr> </table>	A	14	B	46	C	27	D	13
A	14								
B	46								
C	27								
D	13								
(3)進路指導が行き届いている。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>11</td> </tr> </table>	A	21	B	49	C	19	D	11
A	21								
B	49								
C	19								
D	11								
『生徒指導』									
(1)生活規律や学習規律など基本的な生活習慣の確立に力を入れている。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>11</td> </tr> </table>	A	29	B	42	C	18	D	11
A	29								
B	42								
C	18								
D	11								
(2)教員が親身になって相談にのってくれる。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>12</td> </tr> </table>	A	21	B	49	C	18	D	12
A	21								
B	49								
C	18								
D	12								
(3)校則を遵守する。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>10</td> </tr> </table>	A	25	B	53	C	12	D	10
A	25								
B	53								
C	12								
D	10								

## 2. 保護者アンケート

A:よくできている。 B:ほぼできている。 C:あまりできていない。 D:できていない。

平成29年度アンケート統計(保護者分)

■ A ■ B ■ C ■ D (%)



### 3. 外部アンケート

A:よくできている。 B:ほぼできている。 C:あまりできていない。 D:できていない。

平成29年度アンケート統計(外部分)

■ A ■ B ■ C ■ D (%)

